

授業科目

こころの構造と機能

担当教員名 西川 薫、平井 孝治	対象学年	1	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎		◎		

授業の概要

人間の「こころ」とは何かについて多角的な視点から考える。また、母子関係が与える影響、無意識に自分を守るために機能する働き、発達段階の課題などについて具体的に学習する。

授業の目的

人間の精神的な健康は、どのような構造と機能で保たれているのかを理解する。

学習目標

1. こころとはどのようなものかについて説明できる。
2. フロイトの考えるこころの仕組みと働きについて述べる。
3. 防衛機制について列挙できる。
4. こころについて発達段階と関係づけることができる。
5. 各発達段階における他者との関係性が人格形成に影響を及ぼすことを説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	こころとは	講義、ビデオ	西川 薫
2	フロイトの考えるこころの構造と機能	講義、ビデオ	西川 薫
3	こころを守る安全装置としての防衛機制	講義、ビデオ	西川 薫
4	発達段階とこころ（マラー、エリクソン）	講義、ビデオ	西川 薫
5	こころの発達と人格の成熟	講義、ビデオ	西川 薫
6	死の受容、悲哀	講義、ビデオ	西川 薫
7	こころと身体（身体言語と「皮膚－自我」の概念）	講義、ビデオ	西川 薫
8	こころの問題とその影響	講義、ビデオ	西川 薫

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	精神看護の基礎 精神看護学〈1〉（系統看護学講座 専門分野）	武井麻子	医学書院	2017年	2,200円	
参考書	情緒発達と看護の基本	出口子禎編	メティカ出版	2013年	3,240円	
	精神看護学ノート 第2版	武井麻子	医学書院	2005年	2,000円+税	
その他の資料						

評価方法

各授業において記入したリフレクションシート：30%程度
課題レポート：10%程度
筆記試験：60%程度

履修上の留意点

各授業の最後に授業を通して学んだこと、考えたことなどをリフレクションシートに記入して頂きます。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー：木曜日の午前
連絡先：nisikawa@nuhw.ac.jp K402研究室